

# 107 TWILIGHT CONCERT

ハンスイェルク・シェレンベルガー(オーボエ) & 神田勇哉(フルート)

入場無料

2020年1月27日(月)

開演18:30(開場18:00) 終演19:30

三井住友銀行東館ライジング・スクエア1階 アース・ガーデン  
千代田区丸の内1-3-2 (地下鉄 大手町駅下車 C14出口)

## 過去の公演

- 2018.11.12 **96** シューベルトへの旅路 vol.3《懐古》  
～白井 圭(ヴァイオリン)、津田裕也(ピアノ)
- 2018.12.26 **97** 馬原裕子(ソプラノ)&岡田 将(ピアノ)
- 2019.01.25 **98** 安田謙一郎(チェロ)&藤村俊介(チェロ)
- 2019.02.12 **99** シューベルトへの旅路 vol.4《達観》  
～白井 圭(ヴァイオリン)、門脇大樹(チェロ)、津田裕也(ピアノ)
- 2019.03.08 **100** ブランデンブルク協奏曲&ヴィヴァルディの「春」  
～長原幸太(読売日本交響楽団 コンサートマスター)と仲間たち
- 2019.05.28 **101** アルカディア・クアルテット  
～アナ・トローク、レスヴァン・ドゥミトル(ヴァイオリン)、  
トライアン・ポアラ(ヴィオラ)、ツォルト・トローク(チェロ)
- 2019.06.03 **102** シューベルトへの旅路 vol.5《昇華》  
～白井 圭(ヴァイオリン)、門脇大樹(チェロ)、津田裕也(ピアノ)
- 2019.07.17 **103** アリステア・シェルトン=スミス(バリトン)  
～近藤嘉宏(ピアノ)&吉井瑞穂(オーボエ)を迎えて
- 2019.09.25 **104** ZAHATORTE ザハトルテ  
～京都発、新しくも懐かしいインストゥルメンタル(唄のない)バンド
- 2019.10.21 **105** フィリップ・トンドゥル(オーボエ)&三輪 郁(ピアノ)
- 2019.12.11 **106** 漆原朝子(ヴァイオリン)&今峰由香(ピアノ)

## 主催

株式会社インターネットイニシアティブ(IIJ)  
<https://www.ijj.ad.jp/>



インターネット黎明期の1992年、日本でインターネットを普及させるという構想を持った技術者が集まり、IIJは設立されました。誰もが安心して使える社会基盤としてインターネットが発展するよう、IIJは卓越した技術力で、現在も技術開発を先導しています。

## 協賛

株式会社三井住友銀行 東京営業部・本店営業部・三井物産ビル支店  
<https://www.smbc.co.jp/>



## 制作協力

東京・春・音楽祭実行委員会  
<http://www.tokyo-harusai.com/>



## 連絡先

三井住友銀行 大手町エリア・本店営業部・東京営業部・三井物産ビル支店  
平池・永井 03-4333-9130



## 演奏

ベルリン・フィルの首席奏者としてカラヤン時代から長く活躍してきた  
オーボエ界の伝説、シェレンベルガー氏と  
東京フィルの首席奏者として活躍するフルートの神田勇哉氏が  
お届けするデュオとソロの調べ。

### 曲目

W.F. バッハ : 2つのフルートのための二重奏曲第4番 へ長調 (フルートとオーボエ編)

テレマン : 12のファンタジアより 第6番、第12番 (オーボエ・ソロ)

ヒナステラ : フルードとオーボエのための二重奏曲

C.P.E. バッハ: フルード・ソナタイ短調 (フルード・ソロ)

モーツァルト : 《魔笛》からの6つの二重奏曲

#### TWILIGHT CONCERT について

##### コンサートホールから 大手町オフィス街へ「音楽のおくりもの」

大手町の三井住友銀行ロビーで、2008年より毎月1回「ゆうべの音楽」をテーマにしたコンサートをお届けしています。仕事のあと、あわただしかった一日のおわりに、心地よい音楽で心の充電をしませんか。CD やテレビでは味わえない、生の演奏の素晴らしさを感じてください。

### ハンスイェルク・シェレンベルガー (オーボエ)

1948年生まれ。大変な音楽好きの両親の元で育ち、早くから音楽に強い興味を持った。13歳からオーボエを始め、その後、ミュンヘンとデトモルトにおいてオーボエ、指揮法、そして数学を勉強。ミュンヘンのARDコンクール(1972)を含む主要な音楽コンクールで入賞後、ケルン放響のソロ・オーボエ奏者を経て1980年1月から2001年夏までベルリン・フィルのソロ・オーボエ奏者を務める。退団後は、指揮者、ソリスト、教育者の仕事を中心に活躍している。

これまでにソリストとして、カラヤン、ジュリーニ、アッパード、ムーティ、レヴァインなどの著名な指揮者と共演。室内楽奏者としては、アンサンブル・ウィーン=ベルリンを中心に多彩な活動をしてきた。また、1991年にはハイドン・アンサンブル・ベルリンを設立、芸術監督を務めた。

2013年度より岡山フィル首席指揮者、そして、3年に1回開かれる国際オーボエコンクール・東京の審査委員長を1994年より務めている。

### 神田勇哉 (フルード)

7歳よりフルードを始める。東京藝術大学を首席で卒業後、文化庁海外派遣研修生として渡仏、パリ地方音楽院、エコール・ノルマルにて研鑽を積む。

帰国後、東京シティ・フィル首席フルード奏者を経て、現在、東京フィル首席フルード奏者。日本、フランスでリサイタルを行う他、H・シェレンベルガー指揮カメラータ・ザルツブルグ、タン・ドゥン指揮東京フィル、東京シティ・フィル、アンサンブル of トウキョウ、芸大フィルハーモニア管等、国内外のオーケストラと共演。また、2019年より元ベルリン・フィル首席オーボエ奏者のシェレンベルガーとのデュオを各地で展開。

MagnumTrio メンバーとしては日本全国に加えソウル(韓国)、マンチェスター(イギリス)、トロント(カナダ)公演を行う。

日本フルードコンベンションコンクール部門、日本木管コンクール、びわ湖国際フルードコンクール、コンクール・ジュヌフルーティスト(フランス)、三田ユネスコフルードコンクール等で優勝および入賞。